

令和 3 年 度

下 関 市 工 業 用 水 道 事 業 会 計 決 算 書

目 次

令和3年度	下関市工業用水道事業決算報告書	1
1	収益的収入及び支出	1
2	資本的収入及び支出	3
令和3年度	下関市工業用水道事業損益計算書	5
令和3年度	下関市工業用水道事業剰余金計算書	6
令和3年度	下関市工業用水道事業剰余金処分計算書(案)	6
令和3年度	下関市工業用水道事業貸借対照表	7
	重要な会計方針等に係る事項に関する注記	9
令和3年度	下関市工業用水道事業会計事業報告書	10
1	概 況	10
	(1) 総括事項	10
	(2) 経営指標に関する事項	10
	(3) 議会議決事項	11
	(4) 職員に関する事項	11
	(5) 料金その他供給条件の設定・変更に関する事項	11
2	工 事	11
	(1) 建設改良工事の概況	11
3	業 務	12
	(1) 業 務 量	12
	(2) 事業収入に関する事項	12
	(3) 事業費用に関する事項	12
4	会 計	12
	(1) 重要契約の要旨	12
	(2) その他会計経理に関する重要事項	12
5	そ の 他	12
	(1) 不課税収入の用途について	12
	付 属 明 細 書	13
1	令和3年度 下関市工業用水道事業会計キャッシュ・フロー計算書	13
2	収 益 費 用 明 細 書	14
3	固 定 資 産 明 細 書	17

1 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額
第1款 工業用水道事業収益	円 302,280,000	円	円
第1項 営業収益	293,264,000		
第2項 営業外収益	9,006,000		
第3項 特別利益	10,000		

支 出

区 分	予 算					
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 額 支 出 額	流 用 額 増 減 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	小 計
第1款 工業用水道事業費用	円 326,742,000	円	円	円	円	円 326,742,000
第1項 営業費用	277,573,000					277,573,000
第2項 営業外費用	49,155,000					49,155,000
第3項 特別損失	14,000					14,000

工業用水道事業決算報告書

額		決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
合 計				
	円	円	円	円
	302,280,000	309,288,259	7,008,259	
	293,264,000	293,716,927	452,927	(うち、仮受消費税及び地方消費税 26,700,138)
	9,006,000	15,560,556	6,554,556	(" 664,673)
	10,000	10,776	776	

額		決 算 額	地方公営企業法第 26条第2項の規定 による繰越額	不 用 額	備 考
地方公営企業法第 26条第2項の規定 による繰越額	合 計				
	円	円	円	円	円
	326,742,000	281,863,525		44,878,475	
	277,573,000	274,785,025		2,787,975	(うち、仮払消費税及び地方消費税 19,847,317)
	49,155,000	7,078,500		42,076,500	
	14,000	0		14,000	

2 資本的収入及び支出

支 出

区 分	予 算					
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 増 減 額	小 計	地方公営企業法第26条 の規定による繰越額	継 続 通 次 繰 越 費 額
	円	円	円	円	円	円
第1款 資本的支出	88,693,000			88,693,000		
第1項 建設改良費	88,693,000			88,693,000		

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 4,826,800円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 438,800円及び当年度

額	決算額	翌年度繰越額			不用額	備考
		地方公営企業法第26条の規定による繰越	継続繰越額	合計		
合計						
円	円	円	円	円	円	円
88,693,000	4,826,800	83,866,200		83,866,200	0	
88,693,000	4,826,800	83,866,200		83,866,200	0	(うち、仮払消費税及び地方消費税 438,800)

分損益勘定留保資金 4,388,000円で補てんした。

令和3年度 下関市工業用水道事業損益計算書
(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 給水収益	267,000,300		
(2) 受託給水工事収益	<u>16,489</u>	267,016,789	
2 営業費用			
(1) 原水費	196,023,631		
(2) 配水費	8,945,556		
(3) 総係費	26,093,620		
(4) 減価償却費	23,456,553		
(5) 資産減耗費	<u>418,348</u>	<u>254,937,708</u>	
営業利益			12,079,081
3 営業外収益			
(1) 長期前受金戻入	1,519,408		
(2) 雑収益	<u>13,376,669</u>	<u>14,896,077</u>	<u>14,896,077</u>
経常利益			26,975,158
4 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	<u>10,776</u>	<u>10,776</u>	<u>10,776</u>
当年度純利益			26,985,934
前年度繰越利益剰余金			<u>117,179,867</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>144,165,801</u></u>

令和3年度 下関市工業用水道事業剰余金計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

	剰 余 金							資本合計
	資 本 金	資 本 剰 余 金		利 益 剰 余 金				
		その他 資本剰余金	資本剰余金 合 計	利益積立金	建設改良 積立金	未処分 利益剰余金	利益剰余金 合 計	
円	円	円	円	円	円	円	円	
前年度末残高	366,891,468	7,796,000	7,796,000	13,920,000	64,143,741	178,892,385	256,956,126	631,643,594
前年度処分類	25,856,259				35,856,259	△ 61,712,518	△ 25,856,259	
議会の議決による処分類	25,856,259				35,856,259	△ 61,712,518	△ 25,856,259	
建設改良積立金の積立					35,856,259	△ 35,856,259		
資本金へ組入れ	25,856,259					△ 25,856,259	△ 25,856,259	
処分後残高	392,747,727	7,796,000	7,796,000	13,920,000	100,000,000	(繰越利益剰余金) 117,179,867	231,099,867	631,643,594
当年度変動額						26,985,934	26,985,934	26,985,934
当年度純利益						26,985,934	26,985,934	26,985,934
当年度末残高	392,747,727	7,796,000	7,796,000	13,920,000	100,000,000	(当年度未処分 利益剰余金) 144,165,801	258,085,801	658,629,528

令和3年度 下関市工業用水道事業剰余金処分計算書(案)

	資 本 金	資本剰余金	未処分 利益剰余金
	円	円	円
当年度末残高	392,747,727	7,796,000	144,165,801
議会の議決による処分類			△ 26,985,934
建設改良積立金の積立			△ 26,985,934
資本金へ組入れ			
処分後残高	392,747,727	7,796,000	(繰越利益剰余金) 117,179,867

令和3年度 下関市工業用水道事業貸借対照表

(令和4年3月31日)

資 産 の 部

	円	円	円	円
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土地		2,692,017		
ロ 構築物	775,247,501			
減価償却累計額	<u>△ 433,454,970</u>	341,792,531		
ハ 機械及び装置	247,486,350			
減価償却累計額	<u>△ 190,609,375</u>	56,876,975		
ニ 車両運搬具	805,330			
減価償却累計額	<u>△ 765,064</u>	40,266		
ホ 工具・器具及び備品	326,700			
減価償却累計額	<u>△ 250,719</u>	75,981		
ヘ 建設仮勘定		9,315,000		
有形固定資産合計			410,792,770	
(2) 投資その他の資産				
イ その他投資		8,440		
投資その他の資産合計			<u>8,440</u>	
固定資産合計				410,801,210
2 流動資産				
(1) 現金及び預金		280,807,905		
(2) 未収金		26,242,814		
(3) 前払金		30,840,000		
流動資産合計			<u>337,890,719</u>	
資産合計				<u>748,691,929</u>

負 債 の 部

3 固定負債				
(1) 引当金				
イ 退職給付引当金		<u>30,411,654</u>		
引当金合計			<u>30,411,654</u>	
固定負債合計				30,411,654
4 流動負債				
(1) 未払金		28,592,834		
(2) 預り金		116,370		
(3) 引当金				
イ 賞与引当金		<u>2,716,567</u>		
引当金合計			<u>2,716,567</u>	
流動負債合計				31,425,771
5 繰延収益				
長期前受金		56,863,466		
収益化累計額		<u>△ 28,638,490</u>		
繰延収益合計				<u>28,224,976</u>
負債合計				<u>90,062,401</u>

資 本 の 部

6 資 本 金			392,747,727
7 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
イ その他資本剰余金	7,796,000		
資 本 剰 余 金 合 計	<u>7,796,000</u>	7,796,000	
(2) 利 益 剰 余 金			
イ 利 益 積 立 金	13,920,000		
ロ 建 設 改 良 積 立 金	100,000,000		
ハ 当年度未処分利益剰余金	144,165,801		
利 益 剰 余 金 合 計	<u>258,085,801</u>	258,085,801	
剰 余 金 合 計			<u>265,881,801</u>
資 本 合 計			<u>658,629,528</u>
負 債 ・ 資 本 合 計			<u><u>748,691,929</u></u>

○引当金の取崩し

(1) 退職給付引当金

退職手当を支給するため、退職給付引当金 1,521,681円を取り崩した。

(2) 賞与引当金

期末勤勉手当を支給するため、賞与引当金 1,953,401円を取り崩した。

重要な会計方針等に係る事項に関する注記

I 重要な会計方針

1 平成26年度より改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

- ・減価償却の方法 定額法による。
- ・耐用年数 地方公営企業法施行規則別表第二号による。

(2) 無形固定資産

- ・減価償却の方法 定額法による。
- ・耐用年数 地方公営企業法施行規則別表第三号による。

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額のうち、「企業会計及び官庁会計に在籍した職員に係る退職手当の負担に関する要綱」に基づき、一般会計等が負担すると見込まれる金額を除く額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給並びにこれらに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、決算報告書においては税込方式、財務諸表については税抜方式によっている。

令和3年度 下関市工業用水道事業会計事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

令和3年度は、給水社数8社、1日当たりの契約水量は、林兼産業(株) 3,700m³・下関三井化学(株) 5,310m³・キャボットジャパン(株) 1,200m³・彦島製錬(株) 4,500m³・下関市環境部 1,000m³・下関バイオマスエナジー(同) 5,100m³・オルネクスジャパン(株) 500m³・(株)シマノ 1,500m³、契約水量の合計は 22,810m³です。

(建設改良工事)

配水施設工事として、工業用水道計装設備更新工事を行い、事業費 4,826,800円を執行しました。

(財政状況)

令和3年度の事業成績は、事業収益 281,923,642円、事業費用 254,937,708円で、26,985,934円の純利益となりました。

また、資本的収支については、支出のみの 4,826,800円で、同額の不足が生じましたが、これは、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 438,800円及び当年度分損益勘定留保資金 4,388,000円で補てんしました。

(2) 経営指標に関する事項

令和3年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は前年度比20.95ポイント増の110.58%となり、健全経営の水準とされる100%を上回っています。また、料金水準の妥当性を示す料金回収率は前年度比27.33ポイント増の105.36%となり、事業に必要な費用を給水収益で賄えている状況とされる100%を上回っています。これらの増加は、主にユーザー企業との契約水量増加に伴う有収水量及び給水収益の増加並びに新規ユーザー企業への補助金支出が無かったことによるものです。一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は前年度比1.74ポイント増の61.05%、法定耐用年数を経過した管路延長の割合を示す管路経年化率は前年度同値である77.66%と施設の大部分が老朽化しているのに対し、当該年度に更新した管路延長の割合を示す管路更新率は平成30年度以降0.00%となっています。これは、現在行っている2条化事業が管路の撤去を伴わないことによるものです。今後は、将来の更新需要に備え、令和4年度に作成する更新計画に基づき着実に施設更新を行ってまいります。

〈経営指標の推移〉

	H29	H30	R1	R2	R3
経常収支比率	94.28%	98.59%	97.64%	89.63%	110.58%
料金回収率	89.73%	92.00%	94.47%	78.03%	105.36%
有形固定資産減価償却率	62.53%	62.32%	61.63%	59.31%	61.05%
管路経年化率	84.99%	83.75%	78.98%	77.66%	77.66%
管路更新率	1.43%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

(3) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
144	令和2年度下関市工業用水道事業会計決算の認定について	R3.8.31	R3.9.27 (認定)
170	令和2年度下関市工業用水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	R3.8.31	R3.9.27 (可決)
29	令和4年度下関市工業用水道事業会計予算	R4.3.2	R4.3.28 (可決)

(4) 職員に関する事項

区分	局長	理事・技監	副局長	参事	課所長 (主幹含む)	課所長補佐 (主査含む)	係長 (主任含む)	主任 主事	主任 技師	主事	技師	合計
男					(1) 1	1	1				(1) 1	(2) 4
女							(1)			(1)		(2) 0
計	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(1) 1	(0) 1	(1) 1	(0) 0	(0) 0	(1) 0	(1) 1	(4) 4

備考()内は前年度末職員数

(5) 料金その他供給条件の設定・変更に関する事項

工業用水道料金に関する事項 令和元年10月1日 下関市工業用水道事業給水条例施行

(税込)

区分 料金の種類	第 1 種	第 2 種
基本料金	基本使用水量1立方メートルにつき 36円30銭	基本使用水量1立方メートルにつき 35円31銭
特定料金	特定使用水量1立方メートルにつき 36円30銭	特定使用水量1立方メートルにつき 35円31銭
超過料金	超過使用水量1立方メートルにつき 36円30銭	超過使用水量1立方メートルにつき 35円31銭

・第1種及び第2種料金の適用については、別に管理者が定める。

2 工 事

(1) 建設改良工事の概況 (1件1,000万円以上、税込)

ア 配水施設工事

工事名	契約者	工事内容	金額	工期
東大和町 500mm工業用水道配水管布設工事 【R4年度への繰越工事】	株式会社青木建設	DIP-NS500 108.2 m	円 77,110,000	R4.2.28 (R4.7.29)

工事内容欄中、DIPはダクタイル鋳鉄管

工期欄中、括弧書きは完成予定年月日

3 業 務

(1) 業 務 量

事 項	令和3年度	令和2年度	比 較	
			増△減	比率
① 給 水 社 数	8 社	7 社	1 社	114.3%
② 1 日 契 約 水 量	22,810 m ³	19,010 m ³	3,800 m ³	120.0%
③ 配 水 量				
年間総配水量	6,529,502 m ³	5,580,401 m ³	949,101 m ³	117.0%
一日最大配水量	21,672 m ³	17,236 m ³	4,436 m ³	125.7%
一日最小配水量	8,977 m ³	11,295 m ³	△ 2,318 m ³	79.5%
一日平均配水量	17,889 m ³	15,289 m ³	2,600 m ³	117.0%
④ 使 用 水 量				
年間総使用水量	6,442,009 m ³	5,505,262 m ³	936,747 m ³	117.0%
使 用 率	98.7 %	98.7 %	0.0 P	—

(2) 事業収入に関する事項

事 項	令和3年度		令和2年度		比較増△減 金 額
	金 額	比率	金 額	比率	
営 業 収 益	267,016,789 円	94.7 %	216,469,550 円	87.1 %	50,547,239 円
営 業 外 収 益	14,896,077	5.3	31,981,036	12.9	△ 17,084,959
特 別 利 益	10,776	0.0	14,735	0.0	△ 3,959
合 計	281,923,642	100.0	248,465,321	100.0	33,458,321

(3) 事業費用に関する事項

事 項	令和3年度		令和2年度		比較増△減 金 額
	金 額	比率	金 額	比率	
営 業 費 用	254,937,708 円	100.0 %	227,202,770 円	82.0 %	27,734,938 円
営 業 外 費 用	0	0.0	50,000,000	18.0	△ 50,000,000
特 別 損 失	0	0.0	0	0.0	0
合 計	254,937,708	100.0	277,202,770	100.0	△ 22,265,062

4 会 計

(1) 重要契約の要旨

該当事項なし

(2) その他会計経理に関する重要事項

該当事項なし

5 そ の 他

(1) 不課税収入の用途について

ア 収益的収入

- ① その他雑収益 5,190円については、委託料（10%課税仕入）に全額(特定収入)を充当した。

付 属 明 細 書

1 令和3年度 下関市工業用水道事業会計キャッシュ・フロー計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益(△は純損失)	26,985,934
減価償却費	23,456,553
固定資産除却費	418,348
賞与引当金の増減額(△は減少)	414,655
退職給付引当金の増減額(△は減少)	47,178
長期前受金戻入額	△ 1,519,408
未収金の増減額(△は増加)	△ 4,074,301
未払金の増減額(△は減少)	10,566,981
預り金の増減額(△は減少)	16,830
業務活動によるキャッシュ・フロー	<u>56,312,770</u>

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	<u>△ 38,308,000</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 38,308,000</u>

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>0</u>
------------------	----------

資金増加額	18,004,770
資金期首残高	<u>262,803,135</u>
資金期末残高	<u>280,807,905</u>

2 収 益 費 用 明 細 書

款	項	目	節	金 額	備 考	
工業用水道 事業収益				円		
					281,923,642	
				営業収益	267,016,789	
				給水収益	267,000,300	
					水道料金	267,000,300
				受託給水工事収益	16,489	
					手数料	15,400
					給水工事料	1,089
				営業外収益	14,896,077	
				長期前受金戻入	1,519,408	
					長期前受金戻入	1,519,408
				雑収益	13,376,669	
					補償金	6,724,516
					その他雑収益	6,652,153
				特別利益	10,776	
過年度損益修正益	10,776					
	過年度損益修正益	10,776				

款	項	目	節	金額	備考
工業用水道 事業費用	営業費用			円	
				254,937,708	
				254,937,708	
			原水費	196,023,631	
			受水費	196,023,631	
			配水費	8,945,556	
			給料	3,950,100	予算額 4,682,000円
			手当等	1,560,796	" 1,887,000円
			賞与引当金繰入額	372,249	" 776,000円
			法定福利費	1,189,457	" 1,455,000円
			備用品費	193,428	
			通信運搬費	1,279,458	
			委託料	305,000	
			賃借料	27,100	
			動力費	61,268	
			研修費	6,700	
			総係費	26,093,620	
			給料	11,979,300	予算額 11,979,300円
			手当等	5,239,431	" 5,387,236円
			賞与引当金繰入額	1,995,807	" 1,995,807円
			法定福利費	3,588,906	" 3,588,906円
			退職給付費	1,699,751	" 1,699,751円
			被服費	12,740	実支出額 130,892円
			備用品費	118,637	
			燃料費	81,219	
			通信運搬費	7,373	
			委託料	23,819	

款	項	目	節	金額	備考
				円	
			手数料	7,127	
			賃借料	3,165	
			修繕費	8,900	実支出額
			負担金	1,307,513	8,900円
			保険料	19,932	
		減価償却費		23,456,553	
			有形固定資産 減価償却費	23,456,553	定額法による 間接償却
		資産減耗費		418,348	
			固定資産除却費	418,348	うち撤去工事費 0円

3 固定資

(1) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土地	2,692,017			2,692,017
構築物	775,247,501			775,247,501
機械及び装置	251,465,290	4,388,000	8,366,940	247,486,350
車両運搬具	805,330			805,330
工具・器具及び備品	326,700			326,700
小計	1,030,536,838	4,388,000	8,366,940	1,026,557,898
建設仮勘定	9,315,000			9,315,000
合計	1,039,851,838	4,388,000	8,366,940	1,035,872,898

(2) 投資その他の資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
その他投資	8,440			8,440
合計	8,440			8,440

産 明 細 書

減 価 償 却 累 計 額			年度末償却未済高
当年度増加額	当年度減少額	累 計	
円	円	円	円 2,692,017
15,763,351		433,454,970	341,792,531
7,644,399	7,948,592	190,609,375	56,876,975
		765,064	40,266
48,803		250,719	75,981
23,456,553	7,948,592	625,080,128	401,477,770
			9,315,000
23,456,553	7,948,592	625,080,128	410,792,770